

## 2021年度 第5回定例理事会抄録

日時： 2021年10月16日（土）13：00～17：52

方法： Zoom システムによる Web 会議

出席： 中村（会長）、香山、山本、宮口（副会長）、宇田、大庭、酒井、清水、関本、  
三澤（一）、三沢（幸）、村井（常務理事）、池田、岩佐、梶原、小林、高島（千）、  
竹中、谷川、早坂、東（理事）、岩瀬、澤、長尾（監事）

陪席： 竹内、増田、村松、山田（日本ユニシス）、宮井、遠藤（千）、庄司、杉田、高島（紀）、  
茂木、谷津、和久（事務局）

### I. 報告事項

#### 1. 議事録

- 1) 2021年度第4回定例理事会（8月21日） 書面報告
- 2) 2021年度第2回定例常務理事会（9月18日・23日） 書面報告

#### 2. 会長専決事項

1) 専任教員養成講習会における共催団体としての名称記載について（中村会長） 医政局長が指定する共催団体に本会も加わることを決定した。

2) 会員の入会について 書面報告

3) 認定作業療法士の認定及び更新並びに認定作業療法士研修の認定について 書面報告

#### 3. 総務関連

1) システム開発：シェアリング工程の完了及び今後の工程について（香山副会長・事務局長、日本ユニシス） 日本ユニシスより、予定どおり進捗しているとの報告を受けた。

2) 作業療法士国家試験合格者の養成校（大学・専門学校）別入会状況について 書面報告

#### 4. 財務関連

1) 2021年8月期の収支状況について 書面報告

2) 2022年度予算の申請状況について（香山副会長・事務局長） 11月の予算ヒアリングまでに、各部でさらに予算削減を検討してほしい。

3) 2022年度事業計画及び予算申請に係るヒアリングのタイムスケジュールについて

書面報告

## 5. 学術関連

1) 学会演題登録・参加登録における会員および会費未納退会者のモラルについて（宮口副会長・学術部長） 学会への演題登録や参加登録は、年会費・参加費納入が前提条件となっている。会員へ周知していただきたい。

2) 事例報告登録制度一般事例受付の一旦停止に伴う現況と今後の対応について（宮口副会長・学術部長、村井常務理事・学術部副部長） 受付停止に伴う現況や今後の対応について、学術部事例班、制度対策部 ICF 班で確認し、協議した。

3) 研究倫理審査委員会の整備について（宮口副会長・学術部長） 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針が変わり、研究者は倫理教育を受けることが必要となった。

## 6. 教育関連

1) 厚生労働省指定臨床実習指導者講習会受講者アンケート結果について 書面報告

2) 専門作業療法士（脳血管障害）分野の取得の手引きと研修シラバス（専門基礎）について 書面報告に対し、山本副会長より身体機能の要素に関する要望があり、改めて理事の意見を求めることとなった。

3) 日本物理療法学会からの協力依頼事項について 書面報告

## 7. 制度対策関連

1) かかりつけ医への作業療法普及啓発推進事業の再開について 書面報告

2) 医政局長通知「現行制度の下で実施可能な範囲におけるタスク・シフト／シェアの推進について」（山本副会長） 作業療法士は、医師との連携の下で、生活状況や生活上の課題の聴き取り、評価を行うことも可能であることが明記された。

3) 全国リハビリテーション医療関連団体協議会の令和 4 年度診療報酬改定要望について 書面報告

## 8. 広報関連

1) 協会 Web サイトのアクセスログ（2021 年 8・9 月期） 書面報告

## 9. 国際事業関連

1) 海外研修助成制度の申請状況と WFOT Congress 延期に伴う対応について 書面報告

2) WFOT へ復興のあゆみ英語版「Road to Reconstruction」を提出 書面報告

3) APOTC2021（フィリピン・オンライン）の講演に係る費用について 書面報告

## 10. APOTC 関連

1) 2024 アジア太平洋作業療法学会の学会委託業者の選定結果について（大庭常務理事・APOTC 実行委員長） 1次・2次審査の結果、コンベンションリンクージを選定した。

## 11. 組織率向上対策関連

1) ロードマップ作成に向けた現状整理と事業案について（山本副会長・組織率向上対策担当理事） 事業案を確定し、ロードマップを作成する。協会・入会説明理事等派遣事業を継続し、養成機関との協働を目指す。

## 12. 活動報告等

1) 会長及び業務執行理事の職務執行状況報告 書面報告

2) 渉外活動報告 書面報告

（村井常務理事） 日本精神科病院協会に令和4年度診療報酬改定要望を説明した。

3) 他組織・団体等の協会代表委員（2021年9月までに追加・変更・継続等の連絡があったもの） 書面報告

4) 各部署の2021年8・9月期活動報告について 書面報告

5) 第2回日本作業療法士協会・日本作業療法士連盟合同三役会議事要旨 書面報告

6) 日本作業療法士連盟活動報告について 書面報告

7) 「訪問看護における多職種連携の普及啓発にかかるセミナー」開催について（関本常務理事） 日本訪問看護財団、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、日本言語聴覚士協会の4団体で共催した。

## 13. その他

（香山副会長・白書委員会委員長、小林理事・白書委員会副委員長） Webによる調査を開始した。アンケート回収に伴い細かい質問も来ており、各部・委員会に問い合わせしている。返信にご協力いただきたい。

## II. 審議事項

1. 2022年度重点活動項目について（香山副会長・事務局長） 前文で3つの強調点を示し、各論の表現を整え、最終版を策定した。 →承認

2. 第四次作業療法5ヵ年戦略（2023-2027）について（香山副会長・事務局長） 策定に向けての基本方針、策定スケジュール、具体的行動目標のプロセス記入表を作成した。 →承認

### 3. 諸規程の整備について

1) 永年会員制度規程(案)(香山副会長・事務局長) 修正第4案を受け本案を作成したので、2022年度定時社員総会に上程する。 →承認

2) 会費等に関する規程(改定案)(香山副会長・事務局長) 永年会員制度規程制定に伴い、本案を2022年度定時社員総会に上程する。 →承認

3) 表彰規程(改定案)(香山副会長・事務局長) 表彰業務の事務局職員移管に伴い、表彰規程を一部改定した。 →承認

4) 表彰審査会規程(改定案)並びに推薦・審査基準及び審査手順について(香山副会長・事務局長) 表彰規程改定に伴う改定である。 →承認

4. 作業療法学全書編集委員会の設置について(宮口副会長・全書担当副会長) 特設委員会として2年間設置する。委員を委嘱し、来年度出版を予定している。 →承認

5. 本会主催による障がい者スポーツ指導員中級講習会の開催の検討について(酒井常務理事・特設委員長) 開催に向けてワーキンググループを設置し、作業療法士の特性を發揮できる講習内容、スポーツ関連団体と本会との関係のあり方、予算等を今後詰めていく。 →承認

6. 「協会員＝士会員」実現に向けたスケジュール(案)について(三沢(幸)理事・特設委員長) これまでの検討を踏まえ、2025年4月1日から協会・全士会で一斉に「協会員＝士会員」を開始するスケジュール(案)を提案する。 →承認

### 7. 2023年度からの協会組織体制(香山副会長・事務局長)

1) 各部署の業務分掌について 各部署、理事会で検討を進めてきた業務分掌を新旧対照表及び一覧の形で提示する。 →承認

2) 副会長及び常務理事の担当職務並びに常務理事の必要数について(検討課題の提示) 新体制における各部署の業務分掌に基づき副会長及び常務理事の担当職務を配分し、結果として常務理事は8名となった。これを検討課題として意見を募り、11月の常務理事会を経て、12月の理事会で結論を得たい。 →承認

3) 協会各部署の人的配置と財務的検討について(検討課題の提示) 人的配置の必要性と財務的制約との関係を探ったシミュレーションを提示する。これを検討課題として意見を募り、折り合いのつく人員構成について、11月以降の常務理事会、理事会で検討を進め、2月の理事会で固めたい。 →承認

4) 事務局福利厚生委員会の機能継承について 新体制下では事務局総務部会員福利課

(仮称)の業務として、資料掲載の組織図のとおり機能継承する。 →承認

5) 47都道府県委員会の機能継承としての「全国作業療法士連携協議会(よんぱち)」の提案について 資料掲載の組織図のとおりよんぱちを設置し、その運用の詳細を今後詰めていくことを47委員会に提案する。 →承認

8. 一般社団法人日本脳卒中医療ケア従事者連合への参加について(中村会長) 原則として収益事業は行わず、医師をはじめ多職種で集い、情報交換をしていく会である。そのメリット、意義は大きいので、加入したい。 →承認

9. その他

以上